

「この街」のために。「あなた」のために。

# そうこう®

S O U K O U

社会医療法人 壮幸会

行田総合病院

TEL : 048-552-1111

2020年6月号（月刊）発行：社会医療法人 壮幸会 行田総合病院



2020 / 6月発行 / vol.057

SPECIAL ISSUE ▶

このところよく耳にする『基礎疾患』とは？

NEWS & TOPICS ▶

ものつくり大学よりフェイスシールドをご寄贈いただきました。



# このところよく耳にする 基礎疾患とは？



内科部長・呼吸器内科部長・ICD 制度協議会感染制御医師

竹内 広史



基礎疾患を持っていても過度に恐れる必要はなく、普通の人と同じように、感染予防対策をしてください。感染予防の観点からいえば、正しい手洗いと家庭内でよく触れる場所の消毒の効果が高いので、こまめに取り組むことをお勧めします。

そして、最も大切なことは、普段通りに規則正しく生活することです。十分な睡眠、バランスの取れた食事、適度な運動、精神的ストレスの軽減など一般的に健康を保つのに必要な生活を従来通りに心がけてください。

私の患者さんでも新型コロナウイルスの感染拡大以後、家に閉じこもっているという方が多くいらっしゃいます。極度の運動不足は歩く力や認知機能の低下を招きます。

お住いの地域の外出規制に従う必要はありませんが、他の人との十分な距離をとって、庭

●**新型コロナウイルス感染症は、『基礎疾患』を持つ人が重症化しやすい」と耳にします。その可能性は普通の人と比べてどれほど高いのでしょうか？** また、対処法や日常から気をつけておくべきことはあるのでしょうか？

なんとなく曖昧にしか理解できていない『基礎疾患』について竹内先生にお聞きしました。



## ●あらためて基礎疾患とは？

高血圧、糖尿病、心臓病などの診断を受けており、定期的に受診して投薬などの治療を受けている病気のことです。多種多様な病気がありますが、診断を受けていないため、自

や屋外を歩くことでは新型コロナウイルスに感染しませんので、可能な範囲で運動を行いましょう。

ステロイド製剤や免疫抑制剤を服用している人は、処方された用法用量の通りに飲んでください。不安にかられて自己判断でやめたり、量を変えたりしないことが大切です。原疾患が再発、悪化してしまう場合があります。そして発熱、息切れが続くなどの症状が出た時は、まずは電話で埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター（電話0570-783-770。土・日曜、祝日を含む24時間対応）や担当医師に相談しましょう。難しい病気と向き合っていると、氾濫する情報に戸惑うことも多いでしょうが、慌てずにいきましょう。

新型コロナウイルスについては、感染が確

覚症状がなく健康だと思っている人の中にもこれらの疾患を持っている方がいらっしゃると思います。

これまでに海外、国内で知られている新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい基礎疾患や要因は次のようなものです。

- がん
- 高血圧・心血管疾患
- 慢性呼吸器疾患
- 糖尿病
- ステロイドやその他の免疫抑制薬を長期に内服している方
- 重度の肥満（BMI40以上）
- 透析・慢性腎臓病
- 高齢者
- 喫煙

認められた方の約80%が軽症、14%が重症、6%が重篤というデータが厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策専門家会議より発表されています。しかしながら、重症化した方も約半数は回復傾向にあります。

基礎疾患を持たない若年世代については、これらの基礎疾患を持つ方と比べると重症化のリスクは低いのですが、時に重症化する方もいらっしゃいますので油断しないようにしてください。

また、活動性の高い若年世代が無症状のうち新型コロナウイルスに感染して、同居する高齢者や基礎疾患を持つ方へ2次感染させてしまうことが懸念されています。

若年世代もなるべく不要不急の外出は控え、感染の危険性が高まるとされる密集、密着、密閉した場所を避けることで一人でも多

くの方が新型コロナウイルスに感染しないように心がけていきましょう。

●代表的な基礎疾患

■高血圧、糖尿病、心臓病

中国のデータによると、亡くなった方や重症化した患者さんの中で、糖尿病や高血圧などの併存疾患を持っている人がかなりの割合でいることがわかっています。その正確な理由はまだ明らかになっていません。特に新型コロナウイルス感染による死亡率が最も高い年齢層（70歳以上）に、そもそも高血圧と糖尿病の方が多くいる、ということが関連しているかもしれません。

ウイルスに感染する危険性は心臓病をもつ患者さんも、そうでない方もほぼ同じです。感染の仕方はすべての人に共通しています。

痛の悪化や安静時の胸痛、息切れ、動悸、失神などの症状が現れた場合は、担当医師にご相談ください。

■呼吸器疾患

慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎で通院中の方です。

例えば、このような基礎疾患を有している人は、かぜや季節性インフルエンザのために症状が悪化することがあります。新型コロナウイルス感染症の場合でも同じように考えられます。

また、間質性肺炎の治療のためにステロイド製剤を内服されている方もいらっしゃると思います。ステロイドが重症化のリスク因子ではありますが、急な中断で間質性肺炎の悪化をきたす可能性がありますので自己判断での内服中止はしないようにしましょう。

一方、新型コロナウイルスによる感染症が重症化する危険性は心臓病を持つ人では高くなります。ウイルスが体内に入ると、肺に直接障害を与えるだけでなく、炎症反応を誘発して心臓や血管に2つの機序により負担をかけます。

①ウイルスが肺に感染して血液中の酸素濃度が下がる

②ウイルス感染による炎症の影響で血圧が下がる  
ウイルス感染により心臓や血管にこのような負担が生じた場合、心臓はその他の大切な臓器に必要な酸素を送るために、いつもよりもより働く必要があるため、心臓病が悪化してしまう可能性があります。

心臓病を抱える患者さんの中でも、  
①加齢のために運動機能が低下している  
②心不全

これらの疾患で通院中の方が発熱、息苦しさを覚えた場合にはまずは電話で担当医師にご相談ください。

現在、気管支喘息は新型コロナウイルス感染症の重症化の要因であるとの報告とそうではないとの報告が混在しています。今後の海外・国内の報告を注視してください。更に肺MAC症など慢性呼吸器感染症の方は現時点では重症化のリスクが高まるかどうかは明らかではないようです。

これらの疾患の方も体調の悪化があればまずは電話で相談ください。

■がん

どのような種類のがんや治療内容で新型コロナウイルス感染症が重症化するか現時点では不明です。しかしながら中国の報告ではがん患者さんの感染リスクおよび重症化リスク



現在、当院では新型コロナウイルス感染症の診療は行っていませんが、救急患者さんからの感染を防ぐために十分な感染防止対策をとって診療を行っています。

③拡張型心筋症  
④閉塞性肥大型心筋症

等の患者さんはリスクが高いとされています。しかし、ペースメーカーや除細動器などの植込機器にウイルスが感染したり、弁膜症性心疾患の患者さんに感染性心内膜炎を引き起こすという決定的証拠は今のところありません。心臓病の症状が出た場合、その症状を放置しないことが非常に重要です。運動時の胸

が高いとの報告があります。日本でも同様の状況であると考えます。

現在がんの治療中の方が発熱した場合には電話で担当医師に相談しましょう。

また、発熱する副作用の分子標的薬を服用している方が発熱した場合には、薬の副作用が新型コロナウイルスによる発熱か判断に迷うと思われる。この時も患者さんの体の状態や治療経過を熟知している担当医師に連絡するのが一番であると思います。

前もって発熱の状況に応じた対処方法を担当医と相談しておくことも大切です。

●自覚のない人にもリスクはある

これといった自覚症状がないのに何らかの基礎疾患を有している方もいらっしゃいます。

過去の健康診断でこれまでお話ししてきたよ



## NEWS &amp; TOPICS

2020.4-5

新型コロナウイルス感染症対策  
行田総合病院

患者さん・地域の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

感染症の流行にともない  
入院患者さんの健康を守るため、面会禁止  
とさせていただきます。

皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

行田総合病院

## ▶面会禁止について。

入院患者さんの健康を守るため、面会禁止を継続させていただいております。解除時期等については、ホームページにてお知らせいたします。

## ▶各種健康診断・ドック一時中止について。

感染拡大防止の観点から、各種健康診断・ドック（結果説明も含む）を緊急事態宣言解除まで中止とさせていただきます。

## ●問合せ

TEL.048-554-0005

行田総合病院附属行田クリニック 健診担当

フェイスシールドをご寄贈いただきました。  
学校法人ものづくり大学 三井研究室

3D プリンターで製作。

シールドとの連結部分は両面テープを使用しており、シールド部分は簡単に取り替えが可能。医師・看護師・臨床検査技師・診療放射線技師・ロビーコンシェルジュ等が使用しています。

## 2020年5月1日（金）3D プリンターによる樹脂製フェイスシールド。

医療従事者が飛沫を防ぐために使うフェイスシールドを学校法人ものづくり大学（行田市前谷）からご寄贈いただきました。大阪大学が無料公開しているデータをもとに、総合機械学科の三井准教授が3Dプリンターで製作。顔を覆うシールド部分に使うプラスチック板は取り替えが可能。連結部には汎用性の高い両面テープを使用しています。早速、診療時に使用させていただいております。ありがとうございました。

## ●私たちにできることは？

うな『基礎疾患』を指摘されてきたが治療していなかった方、かつて治療していたが現在は中断している方はこれを機に治療を考えましょう。治療により健康を維持することが新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐことにつながります。

①不要な外出を控えましょう。外出する場合にはマスクをつけます。ただし、健康を保持するため混雑を避けて屋外で散歩などの運動をすることは不要な外出には当たりません。体力を保持するために感染に注意しながら行いましょう。

②集団感染を防ぐため「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多

数の人が接触するおそれが高い場所」を避けましょう。できるだけ、そのような場所に行くことを避けて、やむを得ない場合には、マスクをするともに、換気をし、大声で話さない、相手と手が触れ合う距離での会話は避ける、といったことを心がけてください。

③咳エチケット（咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえること）をお願いします。

④こまめに手洗いをしましょう。手についたウイルスが目、鼻、口から体内に侵入するのを防ぐために、外出から戻った後、咳やくしゃみをした後、ご飯を食べる時、病気の人のケアをした時、外にあるものに触った後にアルコールやハンドソープで手洗いをを行います。

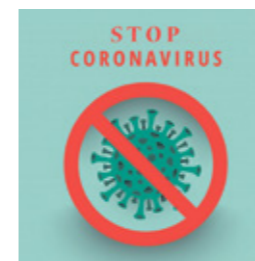
## ●やむを得ず

最初にお話ししたような『基礎疾患』を持っている人は重症化する可能性が高いと言われています。

ご自身の体調を把握し、十分な睡眠をとり、適度な運動を心がけ、喫煙や過度な飲酒、暴食を控えましょう。

さらに、新型コロナウイルス感染を恐れるあまり自己判断で通院や治療を中断せず、医師と相談の上、適切な治療を続けましょう。

こうして『基礎疾患』を正しく治療することが新型コロナウイルス感染症による重症化を避けることにつながります。



# ADVERTISING

院内・院外からのお知らせ。

## ●埼玉県 新型コロナ対策パーソナルサポートからのお知らせ

一人一人に合わせた新型コロナ対策をLINEでサポートしています。



埼玉県のLINE公式アカウントと友だちになり、あなたの状態を入力いただくことで、あなたの状態に合わせた新型コロナウイルスに関する情報をお知らせします。

埼玉県からのお願いです。

新型コロナウイルス対策をより実効性のあるものにするためには、皆さんの状況を的確に把握し、理解することが必要です。そこで、皆様から提供された情報を研究者の方々と連携して分析することで、新型コロナウイルスの実態を把握し、対応策を実施することができます。新型コロナウイルスから身を守る行動は、一人一人の体調や生活習慣によって変わってきます。このアカウントでは、あなたの状況について教えていただくことで、あなた自身に合った情報もお知らせすることができます。まずは右上のQRコードからアクセスを。登録時に行われる質問への回答にご協力をお願いいたします。なお、本質問はスマートフォンからのみご回答いただくことができますのであらかじめご承知おきください。

[埼玉県/新型コロナ対策パーソナルサポート]

## ●感染対策委員会からのお知らせ

感染症対策へのご協力をお願いします。

### ! 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

**①手洗い 正しい手の洗い方**

正しい手順は、爪は短く切っておきましょう。指先や指輪は外しておきましょう。

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつき手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りこすりこぎます。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをぬじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

**②咳エチケット 3つの咳エチケット**

電車や職場、学校など人が集まるところでやるう。

- 何もせずに咳やくしゃみをする
- 咳やくしゃみを手でさえる
- マスクを着用する(口・鼻を覆う)
- ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 袖で口・鼻を覆う

**正しいマスクの着用**

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 | 厚生労働省

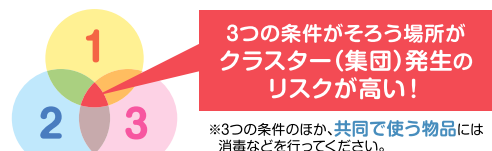
新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

### 3つの「密」を避けましょう!

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



首相官邸 | 厚生労働省 | 厚労省 コロナ 検索